

冠婚葬祭総合情報誌 **全日本ニュース** 発行/株式会社フォトサービス TEL. 03-5980-0290

※本誌に掲載している情報は、一部インターネットなどに掲載されている文献をもとに編集しておりますので、地域・風習等により異なる場合がございます。



おしゃれな市営住宅 (※) 悲別ロマン座 (※)



チロルの湖 道の駅で頂いた郷土料理「なんこ」



かまい岳スキー場

あなたのふるさと紹介

現在は札幌市にお住まいの小坂様から、ふるさと北海道歌志内市のご紹介のお便りを頂きました。

私の故郷は日本人口の少ない市の北海道歌志内市。五歳から中学校卒業迄通った。今は過疎化が進み私が育った頃と比べると二倍と人口も減ってしまったようだ。

長く蛇行する道道百十四号線、その両側に家が建ち並ぶ街並で、これといった中心部も見当たらないが、このゆたかりと流れる空間が良いのだ。

昔から変わらずあるのは、かまい岳スキー場で、あの坂を小学校の頃から授業の一環で肩にスキーを担いで山に向かつて歩いたものだ。今もスキー場は存続しており結構人気があるらしい。チロルの湯という温泉に泊まると裏の窓から山が一望できる。今の季節なら「このお手紙は8月下旬にいたたいてあります赤トンボがあちこちで飛んで、夜は蛙の音が響いているだろう。その前の辺りにある道の駅は小さな建物だが、炭鉱町で暮らした人達の写真などが展示してあり風情がある。

私が中学の頃に学校からの帰り道、映画の撮影現場に偶然立ち寄った。「幸せの黄色いハンカチ」の撮影で高倉健さん、桃井かおりさんを見かけた。武田鉄矢さんと少し話をした。

「これは何だ？」と大きな葉のふきを指差したので、「ふきだよ。」と答えると「うそつけ。こんな大きなふきがあるわけないだろう。」そう言うのだ。

私たちには見飽きたふきをそんな風に驚くことにビックリしながら聞いた。「えー。ふき見たことないの？」

「食えるのか？」と更に尋ねられ、又驚いた。道端のふきを誰も食べようとは思わないからだ。山菜は山

に取りに行くもので、その辺の排気ガスにまみれたふきを食べようとは、心の中でいい大人がそんなことを聞くのかと思いつきながら、「誰も食べないよ。」と答えると少々ガッカリした様子でもあったので、「食べようと思ったら食べられないので、食べないと思うよ。」こんなことを言ったら、「そうだろうな。」と、ふきを手に取りしめじみと見ていた。

むこうは当然覚えてはいないだろうが、気さくで楽しい人、という印象を持った。武田鉄矢氏とのさややかな思い出。映画にも瞬間映ったのだが、「幸せの黄色いハンカチ」の撮影の記念には町にはない。「昨日、悲別で」というドラマのロケ地として使用され、今も残っているのは、「悲別ロマン座」という建物だ。

廃坑になり、町は若い人がめっきり減って、自動車も廃線になってしまいが、街並は以前より手を入れて綺麗にしているようだ。例えば市営住宅は北欧を思わせる佇まいで、この街を今も守っている人達に感心する。「郷土館ゆめつむぎ」という、炭鉱やそこで暮らした人の歴史を再現している、新しい資料館もある。

故郷というにふさわしい懐かしさを感じさせるゆたかりとした街が、私は大好きで、時々無性に泣きたくなる。心の疲れた人、自分をリセットして気合を入れた人は特にお勧めだ。是非行ってみてはどうだろうか。

小坂様、お手紙ありがとうございました。武田鉄矢さんとの貴重なエピソード、非常に微笑ましく読ませていただきました。歌志内市ならでは、のんびりとした空気が伝わってまいります。ちょうど今は冬、歌志内はすっぽりと雪に包まれていると思いい、市の産業課の方にお願ひして夏の写真をいくつかお借りいたしました。



往時の生活を偲ぶ様々なものが展示されている 同上 郷土館ゆめつむぎ

◆ あなたのふるさとを皆様にご紹介してみませんか？ ◆

皆様の故郷や第二の故郷の、おいしい食べ物・素敵な場所・歴史などをお聞かせください。ちょっとした些細な事でもあなたの思い出深い事なら大歓迎です。ぜひこの機会に多くの人に知ってもらい、あなたの郷土を皆様に分けていただけませんか？採用させていただいた方には謝礼として1万円をお送りさせていただきます。次号の作成都合上、5月31日までにご応募の方から選考させていただきます。右記の住所に1200文字くらいを目安に文章にしてください。お名前・ご住所・電話番号を記載の上郵便などで送ってください。次号(全国版)第一面に掲載させていただきます。なお著作権を侵害するような物は使用できませんので、あらかじめご理解の上ご応募下さい。

応募先 〒170-0004 東京都豊島区北大塚 2-3-15 B1 株式会社フォトサービス 全日本ニュース係宛

発表! 全日本ニュースフォトコンテスト

たくさんのご応募、ありがとうございました。次回募集要項



グランプリ「走るぞ!つかまれ」都倉 重忠さん (兵庫県)



特選「首がいたいよ」清水 孝子さん (北海道)



みどり生命保険賞「十一の瞳」藤井 伸一さん (富山県)



全日本ニュース特別賞「何のお店?」井上 先夫さん (滋賀県)

テーマ 「不思議が撮れた!」

偶然撮れた、あるいはねらって撮った、なんだか不思議な写真。たくさんのご応募ありがとうございました。



入選「あれ 橋に着陸」由良 敏和さん (大阪府)



入選「ぐるぐる巻き」溝口 てるみさん (大阪府)



入選「凍てつくトンボ」松林 良和さん (石川県)

◆ 次回テーマ「こどもの世界」 ◆

こどもならではの不思議なあそび、独特の世界観が現れているような写真をお送りください。

◆ 応募作品について ◆

- 応募作品は未発表のものに限ります。
- 被写体の肖像権侵害等の責任は負いかねます。万一第三者との紛争が生じた場合は応募者自身の責任によって解決していただきます。
- 応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限ります。

◆ 応募方法について ◆

- KG サイズ (はがきサイズ) 以上 A4 以内のプリントでご応募ください。カラーでもモノクロでも可です。スライドやデータでの応募はお受けできません。
- プリントの裏面に作品のタイトル、撮影者のご住所、お名前、ご年齢、電話番号、メールアドレスをお書き込みください。別紙にお書きになり、貼付けて可です。

◆ 締め切り ◆

- 2016年11月30日必着。

◆ 入賞について ◆

● グランプリ	1点	1万5千円
● 特選	1点	8千円
● 入選	3点	3千円
● みどり生命保険賞	1点	5千円
● 全日本ニュース特別賞	1点	5千円

● 全入賞作品の使用権は主催者に帰属し、プリント展示、出版物、宣伝広告、インターネット等へ無償で使用させていただきます。

◆ 応募作品の返却について ◆

- 応募していただいた作品は返却いたしません。ご了承ください。

◆ 応募先 ◆

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 2-3-15 B1 株式会社フォトサービス 全日本ニュース係宛